



特定非営利活動法人

## アジア・アフリカと共に歩む会

南アフリカ共和国貧困地域への教育支援

### TAAAの活動日誌 2004年

- ・ 2004-12-23 [TAAA南ア帰国報告会案内](#)
- ・ 2004-8-2 [河合塾による支援活動の報告](#)
- ・ 2004-7-8 [TAAA南ア帰国報告会案内](#)
- ・ 2004-3-13 [2003年～2004年の活動](#)

2004年12月23日

#### Together with Africa and Asia Association TAAA南アフリカ帰国報告会 本を楽しみに待っている南アフリカの子どもたち 移動図書館車と読書の普及を目指して

「アジア・アフリカと共に歩む会」(TAAA)は、13年間に南アフリカ共和国の教育事情の立ち遅れた地域の学校に英語の本(28万冊)と移動図書館車(15台)を送り、移動図書館活動を支援してきました。一時帰国した南ア連絡員と9月に南ア各地を訪問したスタッフが報告をいたします。

日時 2005年1月9日(日) 2時～4時(開場1時半)  
会場 埼玉県労働会館 2階 さいたま市浦和区常盤9-24-13  
(JR京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩5分 Tel 048-832-2151)  
参加費 500円  
講師 平林薫(TAAA南ア在住連絡員) 野田千香子 関根博章  
内容 三つの州で運行する移動図書館活動の状況  
南アに広がる今後の移動図書館の展開  
JICAと共同で行なう南アのエイズ教育プロジェクト  
主催 アジア・アフリカと共に歩む会 Together with Africa and Asia Association  
協賛 独立行政法人 国際協力機構(JICA ジャイカ)

[▲トップへ](#)

## 河合塾 2003年度南アフリカ教科書寄贈支援活動報告

### 河合塾メディア教育事業部 宮崎敦子

2003～04年にかけて、河合塾ではT A A Aをお手伝いする形で、南アフリカ教科書寄贈支援活動を実施しました。'01～02年にも実施し、全国の高等学校・予備校・河合塾生に呼びかけて行った活動の2回目となります。今回は職員スタッフを3名に増員し、また、全国から集まった書籍を梱包する際には、名古屋地区所属の河合塾生達がボランティアとして作業をしてくれました。高校からの参加は今回198校、予備校6校。一般の方からも個人的に書籍を寄贈して頂きました。大変多くの方々のご協力のおかげで、価値ある書籍を多数送ることができたと思います。全国から送られてきた教科書は3万冊。前回の第1回目とほとんど同じ冊数です。高校や塾生からは、「とても意義のあることだから、これからも続けて欲しい」という声が多数寄せられました。集まった書籍は'04年8月にダーバン港へ到着する予定です。なお、今回、全国から書籍を回収する際の送料負担を少しでも軽減出来るよう、西濃運輸株式会社が協力して下さったことに、感謝致します。

#### ●実施の経緯

##### 2003年

- 9月25日 河合塾スタッフ、T A A A訪問
- 10月中旬 西濃運輸より運送料協力について承諾を得る（安価で回収）
- 10月25日～ 全国の高校・河合塾校舎の生徒へ向けて教科書寄贈支援への参加を呼びかけ。同時に名古屋地区の河合塾生に作業ボランティアを募集
- 11月中旬～ 支援への協力表明校（204校）へポスター・西濃運輸送付状・手順書発送
- 12月1～19日 第1回 教科書回収期間

##### 2004年

- 3月1～19日 第2回 教科書回収期間（計3万冊の書籍集まる）
- 3月15日 塾生作業ボランティア募集締切 応募15名
- 3月22～26,29日 塾生15名・教職員5名（1日平均4～5名参加）で6日間にわたり梱包作業。計270箱27000冊（重量6トン）を梱包。
- 7月15日 南ア・ダーバンへ向けて名古屋港より書籍出荷
- 8月8日 書籍、ダーバン港着

#### ●作業ボランティアに参加した塾生達の声

- \*思っていた以上に体力仕事で、とても大変だった。地道な作業であり、また、すごい量の教科書に囲まれ、終わりがとても遠くに感じられたが、仲間と協力し合えることができ、楽しい日々を過ごせた。この活動によって南アの子供達の教育の援助に生かされることを心から願っています。
- \*教科書を詰め込みながら、これを異国の子供達が使って勉強すると思うと感慨深いものがあった。
- \*すごく大変でした。知らない出版社があって、なかなか仕分けに慣れませんでした。でもみんなとやっていくうちに、たった3日だったけどすごく楽しんでできたと思います。
- \*プリントで南アのことについて少し知ることができたし、大学でもアフリカや中東の地域について勉強していきたいと思っていたから、キツイ内容だったけど、良かった。

<担当より>

塾生達は、うずたかく積まれた教科書に埋もれながら、6日間にわたり、来る日も来る日も仕分けと梱包作業にあたりました。作業の2日めにTAAAの会報から抜粋した記事をコピーして配り、南アの現状などについて考える機会を設けたところ、南ア社会における教育の不均衡さや貧困から来る犯罪の多さなど、それぞれ考えさせられるところがあったようです。

[▲トップへ](#)

2004年7月8日

## **TAAA南アフリカ帰国報告会 南アフリカの子どもの未来 移動図書館活動とエイズ・ピア学校教育**

「アジア・アフリカと共に歩む会（TAAA）」は、12年間に南アフリカ共和国の教育事情の立ち遅れた地域の学校に、英語の本（27万冊）と移動図書館車（14台）を送り、移動図書館活動を支援してきました。移動図書館はどのように運営され利用されているのか、更に今後の要望についての話。

9人に1人がHIVに感染している南アフリカ。エイズについて学ぶ学校教育（2003～2005年）を、日本のJICAとTAAAと南アのNGOが連携して昨年からはじめました。リーダーとなった生徒が、村や学校で周りの生徒たちに教えていく……。生き生きとした授業風景を報告。

日時： 2004年 8月1日（日） 2時～4時（開場1時半）

会場： 埼玉県労働会館 4階 第8会議室 さいたま市浦和区常盤9-24-13

（JR 京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩5分 Tel 048-832-2151）

参加費： 500円

講師： 平林 薫（TAAA南ア在住連絡員）他

内容：  
・南アの三つの州で運行する移動図書館の活動の状況  
・南アのエイズ・ピア学校教育（JICA協カプロジェクト）  
・南ア発展の鍵

主催： アジア・アフリカと共に歩む会 Together with Africa and Asia Association

協賛： 独立行政法人 国際協力機構（JICA ジャイカ）

[▲トップへ](#)

2004年3月13日

## T A A Aの最近の主な活動をまとめました（2004年3月まで）

- 2003年9月 ・ クワズルーナタール州に本を2664冊(64箱)送付
- ・ 本の梱包作業と会議
  - ・ 会員、南ア訪問 J I C Aプレトリア事務所訪問
  - ・ 河合塾よりT A A A事務局を来訪。河合塾が英語の本の収集に協力
  - ・ T A A A南ア駐在連絡員、南アへ戻る
- 10月 ・ 清泉インターナショナルスクールより本の引き取り
- ・ 本の梱包作業と会議
  - ・ 西ケープ州へ移動図書館車を送付
  - ・ J I C Aプロジェクトについて打ち合せ会議
  - ・ ダーバンにてE L E T（現地NGO）とミーティング
- 11月 ・ エイズ予防学校教育がJ I C AとE L E TとT A A Aの協働により始まる。
- ・ 本梱包作業と会議
- 12月 ・ 南ア連絡員がM E I（現地NGO）の移動図書館を訪問
- ・ 南ア連絡員がE L E Tとミーティング
  - ・ 本の梱包作業と会議
  - ・ 南ア連絡員、一時帰国
- 2004年1月 ・ 南アE L E Tへ本を5078冊(91箱)送付
- ・ 南ア帰国報告会
  - ・ 南ア連絡員、南アへ戻る
- 2月 ・ インターナショナルスクールより本の引き取り
- ・ ハウテン州移動図書館を訪問（T A A Aの送付した車5台を使用）
  - ・ 本の梱包作業と会議
- 3月 ・ M E Iへ本を3822冊（91箱）送付
- ・ 南ア・ソニー社長とM E Iの移動図書館（T A A A送付の車使用）を訪問

[▲トップへ](#)